



日本聖公会東京教区 聖アンデレ教会

主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸

牧師 司祭 ステパノ 卓志雄 主日勤務 執事 クラウ 佐久間恵子

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-6-18

電話 03-3431-2822 FAX 03-3434-5698 電話礼拝 03-3431-0250

E-mail:st-andrew.tko@nssk.org HP:www.st-andrew-tokyo.com

顕現後第2主日(緑) 2025年1月19日

礼拝案内

＋午前7時30分 聖餐式

(午前7時25分 礼拝奉仕者の祈りの集い)

司式・説教：司祭 卓志雄

聖歌

＋午前9時15分

こどもとともにささげる礼拝

司式・お話：司祭 卓志雄

聖歌 119 384 114

＋午前10時30分 聖餐式

(午前10時10分 礼拝奉仕者の祈りの集い)

司式：司祭 卓志雄

入堂聖歌 119

参入 1頁 (162頁)

清めの祈り 2頁 (162頁)

キリエ 3頁 (163頁)

大栄光の歌 4頁 (164頁)

特祷 (顕現後第2主日)

み言葉

旧約聖書 イザヤ書 62章1-5節

詩編 第36編5-10節

使徒書 コリントの信徒への手紙I 12章1-11節

福音書前聖歌 485

福音書 ヨハネによる福音書 2章1-11節

説教 司祭 卓志雄

《成人祝福式》

ニケヤ信経 9頁(166頁)

代祷 (週報2面) 12頁(168頁)

聖餐

平和の挨拶 15頁 (171頁)

奉献聖歌 384

奉献 15頁 (172頁)

感謝聖別 16頁 (173頁)

陪餐 24頁 (180頁)

陪餐聖歌 252

感謝 28頁(182頁)

祝福 28頁(183頁)

派遣

退堂聖歌 114

＋午後5時 夕の礼拝

司式：執事 佐久間恵子 聖歌 568

詩 114,115 創 7:1-10,17-23 ヨハ 4:27-42

礼拝参加にあたって

※礼拝は教会ホームページより動画で配信されています。
(映像に映りたくない方は、その旨お伝えください。)

※手洗い場や消毒液をご活用ください。マスクの着用をおすすめしますが、状況・体調等に応じて各自ご判断ください。

※聖卓のろうそくの点灯中、礼拝前後(10分程度)は黙想の時間です。聖堂内で静粛に、会話や挨拶もお控えください。

※礼拝中の席の移動はお控えください。平和の挨拶もそれぞれの席からいたします。

※献金・信施は、礼拝中にまわってくる献金袋に、または受付台付近の献金箱におささげください。

※聖餐式での陪餐の際、案内に従って中央通路を左右2列で聖卓に進みます。洗礼を受け、陪餐の許しのある方は、口または手のひらで分餐奉仕者からパン、またはぶどう酒に浸したパンを受けます。また祝福を希望される方も同様に進みます。

※聖公会以外の教会で洗礼を受けて、聖餐に与っている方の陪餐(聖体拝領)を許可し歓迎します。

※陪餐後は、席に最も近い通路部分を通して席に戻ります。

※聖堂内での移動が難しい方、配信に映りたくない方は、分餐奉仕者がお席あるいは聖堂後方まで参りますので、遠慮なくお知らせください。

※体調や気分の不調のとき、また何かわからないことなどありましたら、遠慮なく受付案内の係までお声をおかけください。

本日の代祷 <敬称略>

一同着席する。

執事は次のように言う。司祭または会衆の代表者が言ってもよい。

執事 救い主イエス・キリストのみ言葉とみ業に頼り、全公会のため、また世界のために祈りましょう

※（ ）内は音読しなくてもよい。

<わたしたち教会 - 全公会のため>

代祷者 神よ、主の公会、ことに

[聖アンデレ教会 (ステパノ 卓志雄司祭、
クララ 佐久間恵子執事、トマス 日高馨輔執事)]

わたしたち教会の宣教・奉仕の働き、

教会に関わる諸団体

[東京教区(フランシスコ・ザビエル高橋宏幸主教)]

葛飾茨十字教会、葛飾学園 (保育園、ケアハウス・サンピエール、学童保育)

礼拝音楽委員会

[東日本宣教協働区(北海道・東北・北関東・東京教区)]

北関東教区のすべての働きのため

[日本聖公会(首座主教 ダビデ 上原榮正 主教)]

キリスト教一致週間 (1月18日~25日)

[アメリカ聖公会メリーランド教区

(ユージン・テラー・サットン主教)]

ウエスタンポート 聖ヤコブ教会

ラパンズ 聖マルコ教会

ブラウンズビル 聖ルカ教会

[エルサレムおよび中東聖公会

(ホサム・ナウム大主教)]

ラマラ 聖アンデレ会

[全世界の聖公会]

西インド諸島聖公会

[日本キリスト教協議会 (NCC) の働き]

NCC 信仰と職制委員会

のはたらきを強めて、み子のみ業を行わせてください。すべての聖職と信徒、ことに私たちの主教フランシスコ・ザビエルを導き、み名を呼ぶ者を主の真理と愛のうちに一致させ日々主の栄光をこの世に現す者とならせてください

会衆 主よ、お聞きください

<平和と正義の実現のため>

代祷者 神よ、すべての国の人びと、ことに中東やウクライナなどの戦争・紛争の終結、世界の平和と和解の実現のため、日本国と世界各国・地域の人びと、ことにそれらの指導的立場の人びとに知恵を与えて正義と平和の道に導いてください互いに尊敬する心を与え、ともにすべての人の幸いを求めさせてください

会衆 主よ、お聞きください

<隣り人のため>

代祷者 神よ、わたしたちと家族、すべての友人と隣り人、ことに、今年、成人を迎えた人びと、

日々を共に暮らし、また離れて暮らすそれぞれの家族、友人、同僚、心にかけている人びと、聖アンデレ教会に連なるすべての人びと、入信を希望している人々、洗礼、堅信、初陪餐、結婚の準備をしている人びと、この地域で生活し、働いている人びと、生命(いのち)の問題、困難な人びとを支える働きに関わる人びと(浅草聖ヨハネ教会日曜給食活動、聖公会野宿者支援活動・渋谷)、1月の代祷・信施奉獻先となっている働き・団体、(聖アンデレ主教座聖堂/主教座聖堂のため)(岐阜アソシア、日本盲人キリスト教伝道協議会、盲人視覚伝道社/視覚聴覚障害者伝道のため)(葛飾学園/サンピエール、保育園、学童保育)(聖救主福祉会/深川愛の園、砧愛の園、まこと保育園、善福寺愛の園)

に恵みを与え、ともに主を知り、主に仕え、互いに愛することができるようにしてください

会衆 主よ、お聞きください

<困難な状況にある人のため>

代祷者 神よ、悩む人、悲しむ人、病気の人の、貧しい人、その他災いの中にある人びと、ことに

感染症の収束のため [病床にある人・別紙参照] 北陸の震災の被災者、世界各地の自然災害の被害のため困難な状況にある人びと、住む場所を追われた人びと、自由を奪われ拘束されている人びと、戦争や暴力、犯罪や差別に苦しむ人びとを顧み、み力を与えて、勇気と希望を増し加え、主の救いの喜びに導いてください

会衆 主よ、お聞きください

<逝去者のため>

代祷者 神よ、世を去ったすべての人、ことに
それぞれが覚える逝去者

[今週逝去の記念日を迎える人(=別紙参照)]

暴力や犯罪、災害の犠牲となった人
を顧み、彼らの上に主の愛のみ目を成し遂げてくだ
さい。わたしたちは、世々に主の証人たちに与えら
れた主の恵みのゆえに、み名をたたえます。どうか、
わたしたちも、彼らとの交わりを保ち、ともにみ国
の栄光にあずからせてください

一同 主よ、これらのことをみ子イエス・キリスト
によってお願いいたします アーメン

◇ ご家族・少人数での記念式や礼拝参加、牧会訪
問、自宅や病床での陪餐を希望される方は教会
までご遠慮なくご連絡ください。

◇ 聖堂の様子は動画配信されています。聖アンデ
レ教会ホームページの「礼拝ライブ配信」をク
リックすると見ることができます。また主日・
週日の礼拝は、上の動画配信の他、礼拝電話
(03-3431-0250)で音声を聴くことができます。

◇ 聖アンデレ教会広報チャンネルでは、様々な情
報を配信中です。

聖アンデレ教会広報チャンネルで検索

◇ 聖アンデレ教会フェイスブックページから折々
の教会の様子やお知らせをお伝えしています。
フェイスブックで **聖アンデレ教会**で検索

<お知らせ>

- ◇ 本日の愛餐会は、ボーイスカウトのつきたての
お餅と豚汁です。感謝！
- ◇ 第4回【アンデレアワー】が次主日 1月 26
日、礼拝後に開催されます。



西側がけ地の問題は、聖アンデレ教会が抱
えてきた長年の課題です。昨年度の検討
の結果、複数の対策案が出されました。それらに
ついて検証し、皆さんと一緒に進むべき方向を考
えていければと思います。そのための時間として
4回にわたって「アンデレアワー」を開催してい
ます。理解を深めながら、方向性を決定するため
一緒に考えましょう。今年2月の堅信受領者総会
において、がけ地整備の方向性についての決議を
取る予定です。皆様お誘いあわせのうえぜひご参
加ください。

右のQRコードからアンデレ
アワーのライブ配信を
ご覧いただけます。



- ◇ 聖アンデレ教会のピンバッジができました。感
謝献金として1つ¥500 以上お願いいたします。
- ◇ 葬儀のしおりとエンディングノートを配布して
います。ご希望の方はお取りください。
- ◇ 礼拝でのご奉仕（聖書朗読、代祷、その他）への
参加・ご協力をお願いいたします。
聖堂受付付近の表にお名前をご記入ください。
- ◇ 本日、立教女学院の教員と生徒の皆さんが当教会
の10時半の聖餐式に出席されます。
“町の教会の日曜礼拝に参加してみよう”という
立教女学院宗教委員会の企画によるものです。
歓迎いたします！

【楽器☆ご寄付のお願い】

こんにちは！聖アンデレ教会 Contemporary 奏楽チームです。自分達が無理なく出来る範囲
で、普段の礼拝ではあまり用いない海外の聖歌や他教派の曲も礼拝奉唱をして、「賛美と宣
教」の活動をしています。ご家庭で不要になった楽器等がありましたら、ご寄付を募集してい
ます（中長期間、礼拝で使える状態で聖アンデレ教会まで運んで頂けるもの）。

例：タンバリン、フィンガーシンバル、シェーカー、クラベス、カバサ、パーカッションテー
ブル、アンプ、PA スピーカー、収納ケース等です。どうぞよろしくお願ひします。

Contemporary 奏楽チーム事務局 < 2024contemporary.team@gmail.com >

本日・今週の予定

2025年

1月19日(日) 顕現後第2主日
7時半 聖餐式
9時15分 こどもとともにささげる礼拝
10時半 聖餐式(成人祝福式)
17時 夕の礼拝

・愛餐会(BSおもちつき)・13時半 教会委員会
・18時 教区聖職試験(説教)

20日(月) 7時半礼拝
へブ 5:1-10 詩 110:1-4 マコ 2:18-22

21日(火) 7時半礼拝
へブ 6:10-20 詩 111 マコ 2:23-28
卓司祭在室(午前) ・10時 英会話クラス

22日(水)
へブ 7:1-3,15-17 詩 110:1-4 マコ 3:1-6

23日(木) 7時半礼拝
へブ 7:25-8:6 詩 40:7-10,17-19 マコ 3:7-12

卓司祭在室(午後)

24日(金) 7時半礼拝
へブ 8:6-13 詩 85:7-13 マコ 3:13-19

25日(土) 7時半礼拝 使徒聖パウロ回心日
使 26:9-21 詩 67 ガラ 1:11-24 マタ 10:16-22

・10時 洗礼講座

26日(日) 顕現後第3主日
7時半 聖餐式
9時15分 こどもとともにささげる礼拝
10時半 聖餐式 ネへ 8:1-3,5-6,8-10 詩 19
I コリ 12:12-31a ルカ 4:14-21
聖歌 111, 536, 324, 540, 116
17時 夕の礼拝 聖歌 532
詩編 103 創 13:2-18 ヨハ 5:2-18

・礼拝後 アンデレアワー ・愛餐会 ・会計監査
・14時半 城南グループ教会協議会(真光教会)

今週のメッセージ

わたしたちが福音書を読むとき、伝統的な解釈にとらわれて先入観を持って考えるときが多くあります。今日の福音書もまさにそのようなケースです。

- ① 召し使いはイエス様の言うとおりにしたのでこの話は「従順」を強調している。
- ② 聖母マリアがイエス様を信頼して委ねたようにわたしたちもイエス様にすべてを委ねるべきである。
- ③ イエス様が水を葡萄酒に変えたようにわたしたちはイエス様によって変えられる。

しかしわたしたちが注目しなければならないのは、福音書を書いた著者が何を伝えようとしたのかということです。著者が何のためにこのような話を記録したかを把握するのが大事だと思います。聖ヨハネは何を伝えようとしたのでしょうか。

もちろん上記の三つは大事な事ですが、それより話の結論を提示する最後の11節に注目しなければなりません。「イエスは、この最初のしるしをガリラヤのカナで行って、その栄光を現された。それで、弟子たちはイエスを信じた。」

このみ言葉は、マリアの行動や召し使いの従順というよりは、イエス様が行った「しるし」はご自分の栄光をあらわすため、また弟子たちを信じさせるためであったと書いてあるのです。

栄光について考えるとき、今日の箇所ではなく、ヨハネによる福音書の核心たるメッセージである1章14節を見つめなければなりません。

「言は肉となって、私たちの間に宿った。私たちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。」

「栄光」は神が神であることをあらわすことです。「しるし」は目印、サイン、合図、象徴などの意味ですが、神が目の前で生きておられることに気づかせる行為や出来事を示しています。

マタイ、マルコ、ルカは「奇跡」について「力ある業」という表現を用いますが、ヨハネは「しるし」という言葉を用いています。出来事の表面の不思議さに目を奪われてしまわずに、その奥にあるみ旨にわたしたちの思いを寄せるように勧めたいからです。サインを送っているのです。

イエス様が神の子であり、キリストであることをあらわしました。それを経験した弟子たちはイエス様を信じるようになったと知らせるためにヨハネは書き記しました。

2000年前イエス様はわたしたちにしるしを送って下さいました。ご自分が神の子でありわたしたちの救い主であると。2000年前と同じではありませんが、今も様々な場面でしるしを送って下さいます。それはわたしたちを神様に会わせて救いの道に導くためです。祈り、聖書、聖餐式におけるパン、葡萄酒、み言葉、平和の挨拶、礼拝堂の中の十字架、聖卓、洗礼盤、聖水、また毎日出会わされる様々な人との出会いを通してご自分をあらわしています。わたしたちは気づいているのでしょうか。顕現後を過ごしている今、様々な方法でご自分をあらわしているイエス様に気づき、出会うことができま

(司祭 卓志雄)